

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【公開番号】特開2003-3153(P2003-3153A)

【公開日】平成15年1月8日(2003.1.8)

【出願番号】特願2001-191122(P2001-191122)

【国際特許分類】

C 09 K 3/10 (2006.01)

E 04 G 23/02 (2006.01)

【F I】

C 09 K 3/10 D

E 04 G 23/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月4日(2008.6.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】ウレタンプレポリマー含有構造物亀裂封止材において、(A)分子末端にイソシアネート基を有するウレタンプレポリマーと(B)減粘剤としてトリメリット酸エステル及び安息香酸エステルを含有することを特徴とする構造物亀裂封止材。

【請求項2】ウレタンプレポリマー(A)がポリメチレンポリフェニルポリイソシアネートを用いて得られることからなる請求項1記載の構造物亀裂封止材。

【請求項3】減粘剤(B)がトリメリット酸エステル及び安息香酸エステル以外の他の減粘剤を20重量%以下で含有してなる請求項1又は2記載の構造物亀裂封止材。

【請求項4】減粘剤(B)がトリメリット酸エステル10~90重量%及び安息香酸エステル10~90重量%からなる請求項1~3のいずれか一項に記載の構造物亀裂封止材。

【請求項5】構造物の亀裂に請求項1~4のいずれか一項に記載の構造物亀裂封止材を処理することを特徴とする施工法。